LANCER EVOLUTION X

ツインクラッチSST、S-AWC操作ガイド

この度は，ランサーエボリューションＸをご購入いただき，ありがとうございます。
当操作ガイドは，当該車両に搭載しています新しい2つのシステム，ツインクラッチ SST (Twin Clutch Sport Shift Transmission) と S-AWC (Super All Wheel Control)について，予め知っておいていただきたい特徴，操作要領，注意事項などの主要項目をまとめたものです。ご使用前に必ずお読みください。
尚，詳細は車両本体の取扱説明書に記載しておりますので，併せてお読みください。

• グレードや装備仕様の変更などにより，本書の内容がお客様のお車と合わないことがありますので，あらかじめご了承ください。



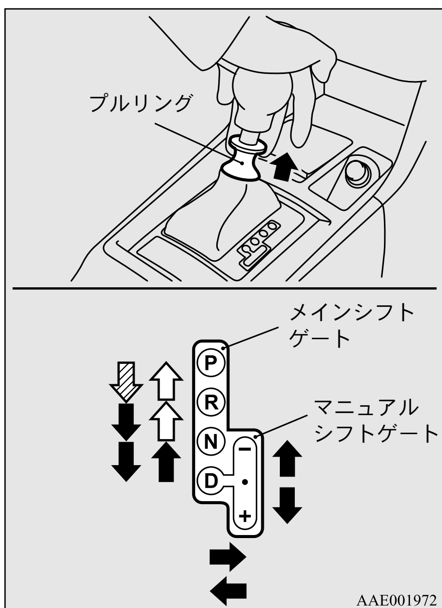
ツインクラッチSST

J00713900022

SST: Sport Shift Transmission
ツインクラッチSSTはエンジンとトランスミッションを統合的に制御することにより，オートマチックトランスミッションのような滑らかな変速およびマニュアルトランスミッションに近い燃費性能と加速性能を同時に実現したトランスミッションです。
また, 3種類の制御モードの中から走行条件などに合ったモードを選択することができます。
マニュアルシフトの操作と合わせてさまざまな走行状況に対応できます。

シフトレバーの動かし方

J00714000020



- ブレーキペダルを踏んだまま，プルリングを引き上げて操作します。
- プルリングを引き上げずに操作します。
- プルリングを引き上げながら操作します。

ツインクラッチ SST 制御モード

J00714400024

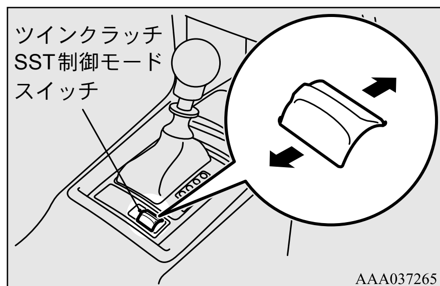
走行条件などに合わせて，つぎの中から制御モードを選択することができます。

ツインクラッチSST制御モード	働 き
Normal (エンジン始動時の制御モード)	一般道路, 高速道路などを通常走行するときの制御モードです。乗りごこちがよく経済的な走行をするため, 低いエンジン回転でスムーズに変速します。
Sport	山道や登降坂路, 高速道路の長い下り坂でエンジンブレーキが必要なときなどの制御モードです。「Normal」モードに比べて高いエンジン回転で素早く変速します。また, アクセルペダルの操作に反応した素早い加速やブレーキをかけたときの素早い減速などが可能です。
S-Sport (Super Sport)	「S-Sport」モードは,「Sport」モードよりも高いエンジン回転で, さらに素早い変速が可能です。このため, 変速時にショックを伴いますので, 一般道路を快適に走行する場合の使用には適しません。クローズドサーキットなどで安全を確保し使用することをおすすめします。

◆ ツインクラッチSST制御モードスイッチ

J00714500025

エンジンスイッチが ON のときスイッチの操作で制御モードが切り換わります。



エンジンをかけると制御モードは自動的に「Normal」モードになります。切り換えるときはつぎの方法で切り換えます。

NORMAL → SPORT

停車中または走行中にツインクラッチ SST 制御モードスイッチを車両前方へ押します。

SPORT → S-SPORT

停車中にツインクラッチ SST 制御モードスイッチを車両前方へ約 3 秒以上押しつづけます。

⚠ 注意

- 安全のため，SPORT → S-SPORT への切り換え操作は停車中に行ってください。

S-SPORT → SPORT → NORMAL

停車中または走行中にツインクラッチ SST 制御モードスイッチを車両後方へ押します。

アドバイス

- いずれかの制御モードを選択したあとも制御モードスイッチを押し続けると，誤操作防止機能が働いて自動的に「Normal」モードになります。
再度いずれかの制御モードを選択したいときは，エンジンスイッチをACCまたはLOCK に戻してエンジンをかけ直し，制御モードスイッチを押してください。

その他の注意事項

J00718600011

- ツインクラッチSST車は，エンジンスイッチをLOCKにしてからエンジンが止まり車両の電源が切れるまでに，約1秒かかります。

  約1秒かかる理由は…
  エンジンスイッチをLOCKにしてからエンジンが止まるまでの間にツインクラッチ SST 内部のギヤの結合を解除し，つぎのエンジンの始動をスムーズに行うためです。
  ツインクラッチSSTは内部に備えた2個のクラッチを交互につなぎ換えることでスムーズな変速を行っています。
  また，つながっていないクラッチ側のギヤを常に結合した状態にすることで素早い変速を行います。
  このようにギヤが結合したままの状態でエンジンが止まると，つぎのエンジン始動時に抵抗となるため，エンジン停止までの約1秒間にギヤの結合を解除します。
- 雪道走行後に駐車したときは，ブレーキ装置の着氷により車輪がロックしていることがあります。急発進など思わぬ事故につながるおそれがありますので，車のまわりの安全を十分確認してから発進してください。

S-AWC

J00715100028

S-AWC: Super-All Wheel Control

S-AWC は ACD，AYC，アンチロックブレーキシステム (ABS) およびアクティブスタビリティコントロール (ASC) を統合的に制御することにより，駆動性能，旋回性能および車両の安定性能を広範囲な走行条件で向上させる車両運動統合制御システムです。

S-AWC制御モード

J00715500022

走行条件に合わせて，つぎの中から制御モードを選択することができます。

S-AWC制御モード	働き
TARMAC（ターマック）	通常はこの制御モードを使用します。舗装された道路で使用してください。
GRAVEL（グラベル）	ぬれた路面や砂利道など，やや滑りやすい路面を走行するときに使用します。
SNOW（スノー）	雪道など滑りやすい路面を走行するときに使用します。

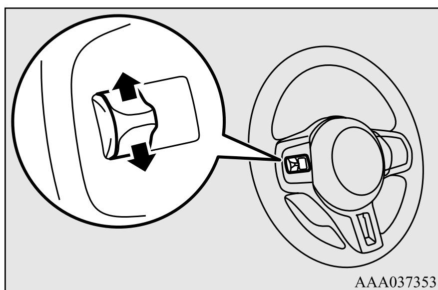
◆ S-AWC制御モードスイッチ

J00716800022

エンジンスイッチがON のとき，AWCスイッチの操作で制御モードが切り換わります。

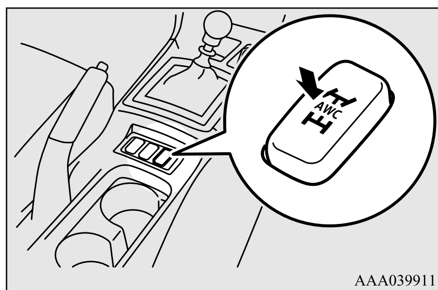
除く，ステアリングホイールオーディオリモコンスイッチ付き車

スイッチを下に押すと，「TARMAC」 → 「GRAVEL」 → 「SNOW」の順で，上に押すと「SNOW」 → 「GRAVEL」 → 「TARMAC」の順で制御モードが切り換わります。


AAA037353

ステアリングホイールオーディオリモコンスイッチ付き車

スイッチを押すたびに，「TARMAC」 → 「G R A V E L」 → 「S N O W」 → 「TARMAC」の順で制御モードが切り換わります。

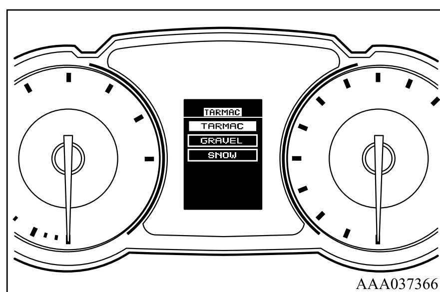


AAA039911

◆ S-AWC制御モード表示

J00716900023

選択している制御モードをマルチインフォメーションディスプレイ内に表示します。
また，制御モードを切り換えるとマルチインフォメーションディスプレイ内のインフォメーション画面に，選択した制御モードが割り込み表示されます。
インフォメーション画面の制御モードの表示は数秒後にもとの画面に戻ります。

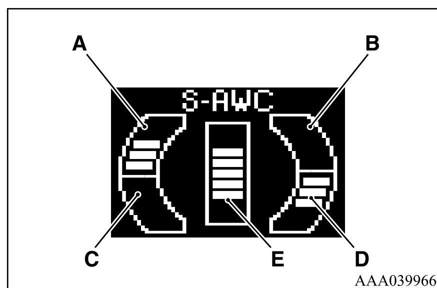


表示例：「TARMAC」モードを選択したとき

◆ 表示例

J00718700012

S-AWCの作動状態を表示します。



AYC作動表示

AYC によるヨーモーメントの強さをバーグラフで表示します。

A, D- 車両重心まわりの右回転のヨーモーメント
B, C- 車両重心まわりの左回転のヨーモーメント

ACD作動表示

ACD によるセンターデフ差動制限力の強さをメーター内の E 部にバーグラフで表示します。

ACD

J00715200029

ACD: Active Center Differential system

ACD は，センターデフの差動制限力を制御し，センターデフの駆動力配分をコントロールすることで，加速性能と直進安定性を向上させるシステムです。

AYC

J00715300020

AYC: Active Yaw Control system

AYC は，左右差動制限機能とヨーコントロール機能を持ち，後輪左右の駆動力差と4輪のブレーキ力を制御し，車両の旋回する力（ヨーモーメント）をコントロールすることで，旋回性能と旋回時の安定性を向上させます。

◆ 左右差動制限機能

左右差動制限機能は，滑りやすい路面や左右の状況が異なる路面での片輪の空転を防止して，駆動性能と車両の安定性を向上させる機能です。

◆ ヨーコントロール機能

ヨーコントロール機能は，素早くハンドルを操作したときまたは滑りやすい路面でハンドル操作に対して車両が曲がらないときなどに，左右輪の駆動力差やブレーキ力を制御し，車両の旋回性能を向上させる機能です。

アンチロックブレーキシステム(ABS)

タイプ別装備

J00703000538

アンチロックブレーキシステム (ABS) とは，急ブレーキや滑りやすい道路でブレーキを踏んだときに車輪のロックを防止し，制動力を維持し，かつ安定した車体姿勢とハンドル操舵性を保つ装置です。

アクティブスタビリティコントロール(ASC)

タイプ別装備

J00703400011

アクティブスタビリティコントロール (ASC) はトラクションコントロール機能とスタビリティコントロール機能を持ち，アンチロックブレーキシステムと統合的に制御を行うことで，車両姿勢を安定させると共に駆動力を確保する装置です。
トラクションコントロール機能は，滑りやすい路面での駆動輪の空転を防止して発進しやすくすると共に，旋回加速時の適切な駆動力・操舵能力を向上させる機能です。
スタビリティコントロール機能は，急激なハンドル操作や滑りやすい路面のカーブに進入したときなどに生じる車両の横滑りを，各車輪のブレーキとエンジン出力を制御することにより抑制し，車両の安定性を向上させる機能です。

ASCのON/OFF作動切り換え

J00718800013

アドバイス

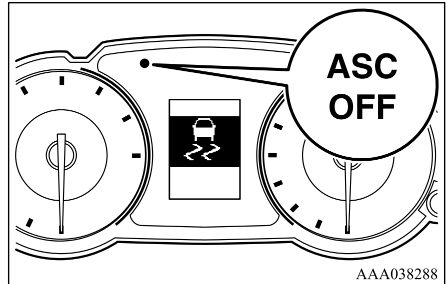
● ぬかるみ，砂地または新雪などからの脱出時に，アクセルペダルを踏み込んでもASCの働きによりエンジン回転が上がらないことがあります。このようなときは，ASC OFFスイッチでASCをOFFにすると抜け出しやすくなります。

エンジンスイッチをONにすると自動的にASCはONになります。ASC OFFスイッチを押すとASCがOFFになり，メーター内のASC OFF表示灯が点灯します。
もう一度押すとONになります。

● ASC OFFスイッチを約3秒以上押し続けるとASCおよびAYCによるブレーキ制御をOFFにすることができます。この場合，マルチインフォメーションディスプレイ内のインフォメーション画面に!表示が数秒間表示されます。
その後もとの画面に切り換わり，「!」マークが点灯します。
もう一度ASC OFFスイッチを押すとASCはONの状態に戻ります。

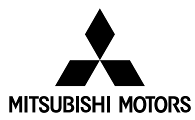
ASC作動表示／ASC OFF表示灯

J00718900014



 - ASC作動表示
ASCが作動するとマルチインフォメーションディスプレイ内のインフォメーション画面が切り換わり表示が点滅します。

 - ASC OFF表示灯
ASC OFFスイッチでASCをOFFにしているとき，メーター内のASC OFF表示灯が点灯します。


MITSUBISHI MOTORS